

平成29年度 第(3)学年 道徳 年間指導計画

六合中学校 重点内容項目			【A】自主、自律、自由と責任 【B】思いやり、感謝			
学年の願う姿			<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分や社会に対して誠実で、責任をもった行動をとることができる。(A-1)</li> <li>・他者の考えや気持ちを理解し、感謝の思いを言動で表すことができる。(B-6)</li> </ul>			
指導日	月	内容項目	ねらい	主題・資料(出典)	◎主発問 ・補助発問 □振り返り	「私たちの道徳」との関連
1	月 日 4	向上心・個性の伸長 (A-3)	自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、自分の進路を自ら切り開いていこうという態度を養う。	自己を見つめて 「14歳」 (千原ジュニア 著)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋に引きこもっている時の僕の気持ち。</li> <li>・おじさんの前で漫才をし終えた時の気持ち。</li> </ul> ◎千原さんの引きこもりがなおったのはなぜだろう。 □今年のみなさんにとって大事な年です。どのように生活していきたいと思いましたか。	
2	月 日 4	節度、節制 (A-2)	望ましい生活習慣を身につけ、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心がける生活の実現に努力する態度を養う。	生活習慣の大切さ 「明日へ出発」 (心ゆたかに)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学最後のマラソン大会に向けて主人公の意気込みはどうか。</li> <li>・早朝練習を怠ってしまったときの気持ちはどうだっただろう。</li> </ul> ◎「こうした一日一日が、積み積み私生活になる」と思うようになったのはどうしてだろう。 □節度と調和のある生活をするためにどのように生活していきたいと思えますか。	
3	月 日 5	社会参画、公共の精神 (C-12)	社会連帯の自覚を高め、よりよい社会の実現に努める心情を育てる。	社会連帯の自覚を高めよう 「バスと赤ちゃん」 (廣済堂あかつき 1年生)	◎16年たった今でも筆者は目頭が熱くなり、ジーンとするのはどうしてだろう。 ・乗客全員が拍手する気持ちになったのはなぜだろう。 □あなたが学校生活の中で、周りのことを考え、行動するとしたら、どんな場面が考えられますか。	終末でP150を紹介したり、下の枠の質問について意見を出し合う。
4	月 日 5	相互理解・寛容 (B-9)	人にはいろいろな見方や考え方があつて、それを理解して、謙虚に他から学ぶ態度を養う。	耳を傾けると広がる世界 「キャプテン」 (心ゆたかに)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部室から飛び出した「私」の胸の中には、どんな気持ちがあつたのだろう。あなたが「私」の立場だったら？共感できるところってどこ？</li> </ul> ◎次の日、「私」が順子さんに意外なほど素直に頭を下げるのができたのはなぜだろう。 □他者と意見がくい違った時に、互いに歩み寄った経験を振り返ろう。	p 74 読み聞かせる。
5	月 日 6	遵法精神、公徳心 (C-10)	決まりは何のためにあるのか、理由を考えさせ、そしてそれは規律ある安定した社会のために基本的に守らなければならないという心情を養う。	法や決まりの意義 「二つのきまり」 (心ゆたかに)	◎あなたがキャストならどうしますか。 □今日、考えたことを踏まて、自分の学校生活を振り返り、きまりについて振り返ろう。	振り返りでP135について考える。
6	月 日 6	勤労 (C-13)	勤労の意義について考え、勤労の尊さを感じ、社会に奉仕する態度を養う。	勤労の尊さや意義 「教え子からの手紙」 (心ゆたかに)	◎木下さんの口癖について、西岡君は何が分かってきたというのだろうか。 □一生懸命働いて誰かの役に立ったという経験はあるか。	冒頭や終末でP172～P176を扱う。

7	月	日	6	向上心・個性の伸長 (A-3)	自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、よりよく生きたいという心情を育てる。	自分の特性を知り、長所の伸張と短所の克服を目指す 「気付かされた当たり前のこと」 (心ゆたかに)	◎2つのエピソードから、長谷部選手は何に気が付いたのだろうか。 <input type="checkbox"/> 自分にとって乗り越えるべき課題は何なのだろう。また、どう乗り越えようと思いますか。	p43だけれど、45でもいいかもしれない。
8	月	日	6	自主、自律・自由と責任 (A-1)	自己の尊厳に気づくとともに、自ら判断して望ましい行動がとれる態度を養う。	自律した生活を目指して 「自分の世界」 (心ゆたかに)	※「自分の世界」の意味をきちんと押さえること。 ◎世界を広げるとは、どういうことだろう。 ・参考になった言葉を付箋に書こう。 <input type="checkbox"/> 自律した生活とはどのようなものかを考えよう。	P26参照。自分の信念を持って生活をし、人に責任を押しつけない。
9	月	日	7	遵法精神、公德心 (C-10)	少年の自分勝手な行動によって、1つの書店が廃業にまで追いやられた事件について考えることで、法律やルールを進んで守ろうとする心を育む。	遵法精神の向上 「万引き -死亡事故-」 (心ゆたかに)	・書店長は、どんな気持ちで生徒の万引きを警察に通報したのでしょうか。 ・書店に対して批難をする人、励ます人を、それぞれどう思いますか。 ◎結局、書店は廃業しました。このことから、あなたはどんなことを考えましたか。 <input type="checkbox"/> 法律やルールは何のためにあるのでしょうか。	終末にP134、136を扱う。
10	月	日	7	友情・信頼 (B-8)	互いに異性についての正しい理解を深め、相手の人格を尊重し、互いに向上し合おうとする態度を養う。	お互いに向上し合う関係を築こう 「分かってほしいのに…」 (心ゆたかに)	・席を男女別にする。そこで小集団活動を行う。 ◎親友のA美さん、S太君の立場から、N香さん、M君それぞれにアドバイスをしよう。 <input type="checkbox"/> よりよい交際の仕方とは、どのようなものだろう。	p68 記入する。
11	月	日	7	よりよく生きる喜び (D-22)	自分の弱さや醜さに向き合い、それらを克服しようとする強さや気高さに気付き、誇りある生き方を求める心情を育てる。	自分の弱さを克服しようとする 「二人の弟子」 (私たちの道徳)	・上人はなぜ道信を許したのだろうか。 ◎智行はなぜ涙を流したのだろうか。 <input type="checkbox"/> この授業で学んだことは何ですか。 ・文が長いため、朝読書で読んでおく。 ・「心が広い」「優しい」だけで終わらないようにする	P120～125 人間の強さや気高さを信じ生きる
12	月	日	8	よりよい学校生活、集団生活の充実 (C-15)	自校の伝統を築き上げた先輩たちに敬愛の念を深めるとともに、さらに協力し合ってよりよい校風をつくっていく態度を養う。	学校の一員としての自覚をもち、よりよい校風をつくっていこう 「校内体育大会」 (心ゆたかに)	・2年生の中村くんの発言に3年生が反論したのはなぜか。 ◎翌日の話し合いで、私は何と発言しただろう。 <input type="checkbox"/> 六中生として、これからの生活や行事に、どう取り組んでいきますか。	冒頭や終末でP196、197を扱う。
13	月	日	9	向上心・個性の伸長 (A-3)	個性を伸ばして充実した生き方を追求しようとする心情を養う。	自分で自分を支える 「手紙～拝啓十五の君へ～」 (キラリ道徳)	・歌詞の共感した部分に線を引き、意見を交換しよう。 ◎自分が今抱えている悩みをイメージマップにしよう。 <input type="checkbox"/> 未来の自分に手紙を書いてみよう。	P45を参考に書いたことで論議をする。
14	月	日	9	思いやり、感謝 (B-6)	他者の立場に立ち、気持ちを共有することで、いたわり、励ますと共に、支えられていることに感謝し、それに応えようとする心情を養う。	みんな同じ気持ちだからこそ、励まし合おう 「俺っち・私っち」 (とっておきの道徳X)	・「体育大会、楽しみ」どんなことが楽しみだと思う？どんなことが不安だと思う？ ※ロールプレイング ◎仲間にどんな声をかけますか。 <input type="checkbox"/> これまでの自分の取り組みを振り返り、今後、仲間とどのように過ごしていきたいと思いますか。	
15	月	日	9	思いやり、感謝 (B-6)	家族や仲間を支えられ、今の自分があることに感謝し、仲間との絆をより強くしようとする心情を育てる。	あなたのおかげ。支えてくれてありがとう。 「Dear」 (心を育てる授業ベスト22)	◎学級の仲間、一人一人に体育大会で頑張っていたことや、ありがとうの気持ちを伝えよう。 <input type="checkbox"/> 今日の活動を通して感じたことを書こう。 ※「俺っち・私っち」とユニット。	p63を参考に、学級全員の良いところを書き、伝える。

16	月	日	10	信頼・友情 (B-8)	友情の尊さを理解し、友達を心から信頼して互いに励まし合い、高め合おうとする意欲を育てる。	信頼し合い、励まし合って友情を深めていこう。 「違うんだよ、健司」 (文部科学省読み物資料)	・夏の大きな三角形を見ながら僕はどんなことを思っているのだろう。 ◎「本当の友達」とは何だろう。 □これまでの生活の中で「本当の友達」を感じた経験を振り返ろう。	文部科学省読み物資料より 展開例もHPに記載されている。
17	月	日	10	自主、自律・ 自由と責任 (A-1)	困難や誘惑に負けず、自分を律し、自分の行動を考える態度を養う。	自分を律し克己を図る 「ドラッグは二つの顔をもつ」 (キラリ道徳)	◎壁にぶつかった時や苦しいと感じた時、あなたならどうしますか。 □今日の授業で学んだことは何ですか。 ・ストレス解消法ではない。資料から離れて考えることができるようにすること。	P 2 5 自律的に判断し誠実に実行するために心がけたいことを議論させる。
18	月	日	10	よりよい学校生活、 集団生活の充実 (C-15)	「ハチドリの一とせずく」を通して、「今、私にできること」を考える中で、自分の役割や責任を自覚し、それを実践しようとする態度を養う。	集団の中での自分の役割と責任を自覚しよう 「ハチドリの一とせずく」 (光文社)	・森の生きものたちは、なぜわれ先にとにげたのでしょうか。 ・動物たちは、なぜクリキンディの行動を笑ったのでしょうか。 ◎「私は、できることをしているだけ」には、どんな思いがあるのでしょうか。 □クラスや学校をより良い集団にするため、自分にできることを考えてみよう。	
19	月	日	10	礼儀 (B-7)	礼儀の意義を理解し、時と場に応じた言動のとれる判断力を育てる。	心をふれあう挨拶を 「昨日の挨拶」 「江戸しぐさ」 (心ゆたかに)	◎筆者は、なぜ「昨日の挨拶」を望んでいるのだろう。 □今までに心が温まる挨拶や振る舞いを、されたり見たりした経験を振り返ろう。	p 4 9 記入する。 P 5 2 読み聞かせる。
20	月	日	11	感動、畏敬の念 (D-21)	美しいものや気高いものに感動する心を持ち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める。	感動、自然のすばらしさ 「朝日さす樹海」 (心ゆたかに)	・写真を見て、どんなことを感じますか。 ◎筆者がこのような写真を撮るとき、どんな思いでいるのだろう。 □美しい自然をいつまでも残していくために、人間は自然とどう関わっていったらよいだろう。	P114 ~119 美しいものへの感動と畏敬の念を
21	月	日	11	我が国の伝統と 文化の尊重、 国を愛する態度 (C-17)	国際社会に生きる日本人としての自覚を持ち、自分の国を愛する心情を育てる。	日本人としての自覚を高め、国家の発展に努めよう 「さよならホストファミリー」 (心ゆたかに)	・会話を通して、知子はソニアのことをどう思っただろう。 ◎ソニアとの会話を通して、自分自身のことをどう思っただろう。 □日本人として自国を愛し、尊重するとは？(あなたはどのようにしていきたいですか。)	
22	月	日	11	自主、自律・ 自由と責任 (A-1)	外的要因に左右されず、自分の進路を決めようとする心情を育てる。	自分の意思で未来を切り開こう。 「やりたいこと」と「やれること」 (とっておきの道徳授業Ⅱ)	・自分のやりたい仕事とできる仕事どちらを選ぶべきか。 ◎なぜ、大須賀さんは町のケーキ屋さんに戻ったのだろう。 □人生の岐路に立った時、どんなことを大切にしながら道を選んでいきますか。 ※立場を明確にしなが、議論しやすい資料である。	※1、3、22の項目多角的。 ねらいを明確にする。

23	月	日	11	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 (C-16)	郷土の発展に尽くした先人の努力に気付き、それらの先人たちに尊敬や感謝の念を深め、郷土を大切にすることを育てる。	社会に尽くした先人に対する尊敬の念を深め、郷土の発展に努めよう 「真実一路」 (心ゆたかに)	・道普請をするにあたって、芝原さんにはどのような苦労があったか。 ◎芝原さんは「ボロカさん」と呼ばれながらも、なぜ道普請に生涯をかけたのだろうか。 ・井伊谷の人々は、どんな気持ちで芝原さんのために頌徳碑を建立したのか。	
24	月	日	12	公正・公平、社会正義 (C-11)	差別や偏見を排除し、誰に対しても同じ人間として、温かい人間愛の気持ちをもって接する態度を養う。	差別や偏見のない社会の実現 「優しさ」という名の「差別」 (心ゆたかに)	◎「優しさ」という名の「差別」と言っているが、「差別」とは私のどんな思いだろうか。 □本当の「優しさ」とはどういうものだろうか。	終末でP164の読み聞かせる。
25	月	日	12	思いやり、感謝 (B-6)	人は互いにいわり、励まし、支え合って生きていることを理解し、温かい気持ちをもって人に接する気持ちを育てる。	互いを思いやる心 「お母さん、ぼくが生まれてごめんなさい」 (心ゆたかに)	◎やっちゃんは二つの詩を、どういう思いで書いたのだろうか。 □感謝の思いを、素直に言葉や行動で伝えた経験や、相手から伝えてもらった経験を振り返ろう。	
26	月	日	12	生命の尊さ (D-19)	生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重する心を育てる。	生きるということの尊さ 「学校に行かなければ幸せじゃない」 (心ゆたかに)	・導入として、今まで幸せを感じた経験についてアンケートをとる ・スケッチブックの裏に書かれていた文章を読んで印象に残ったところはどこですか。 ◎沙斗美さんにとって学校とはどんな所だと思いますか。 ◎「普通がいい普通でいい普通にしてください」の「普通」とは、どんなことだったのだろうか。 □今日の授業を通して思ったことは何ですか。	P102～107 かけがえのない自他の生命を尊重して
27	月	日	1	生命の尊さ (D-19)	生命の尊さを、連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない自他の生命を尊重しようとする意欲を育てる。	生命がなによりも尊い 「明日もまた生きていこう」 (心つないで)	・「私は今を生きていなかった」とは？ ◎友美佳さんは、なぜ目標を持ち続けることができたのだろうか。 □自分が「今生きている」とはどういうことだと思いますか。	P102～107 かけがえのない自他の生命を尊重して
28	月	日	1	真理の探究、創造 (A-5)	困難や障害を克服し、真理を愛し、理想の実現を目指して努力し、自己の人生を切り開いていく態度を養う。	夢の実現を目指し、人生を切り拓く 「富士山頂」 (心ゆたかに)	・博士は下山をしない至にどんな話をしたか。 ◎山頂を振り返ったときの至の気持ちはどうだっただろう。 □野中夫妻の生き方から学んだことは何だろうか。	P 3 4 夢や理想の実現のためにどうしたらよいか、討論しよう。
29	月	日	1	家族愛、家庭生活の充実 (C-14)	家族が欠けがえのない存在であることを理解し、感謝する心を育む。	父母、祖父母を敬愛し、家族の一員としての自覚を高める 「誰かのために」 (私たちの道徳p184)	・母はなぜ長生きしなかったのだろうか。 ・お弁当が手につかなかったのはなぜだろう。 ◎母が子ども達にバトンタッチした大切なことは何でしょう。 □あなたにとって家族の存在とはどういうものですか。	
30	月	日	1	自然愛護 (D-20)	地球温暖化によって起こっている様々な変化と、ずっと人間が暮らしてきた地球の自然環境への崇高さを考えることによって、環境を大切にし、愛護しようとする心を育てる。	地球、自然を大切にしていこう 「地球異変」 (心つないで)	・不可知論・楽観論・悲観論とはどういうことだろうか？ ◎「限りある壊れやすい環境」とは地球のどんなところを言っているのだろうか。 □授業を振り返って、感じたこと、考えたこと、心に残ったことは何ですか。	

31	月	日	2	希望と勇気、 克己と強い意志 (A-5)	困難や自分のもつ弱い心を克服し、 希望と勇気を持ち着実にやり抜く強い 意志をもつ心を育てる。	勇気を持ち、やり抜く強い意志をも とう 「金メダルより大切なもの」 (心ゆたかに)	◎金メダルはとれなかったのに、どうしてさわやかな笑顔 だったのだろう。 □困難を乗り越えた時の経験を振り返ろう。	
32	月	日	2	公正・公平、 社会正義 (C-11)	誰に対しても公正・公平にし、差別 や偏見のないよりよい社会の実現に 尽くす。	公正・公平な態度 「卒業文集最後の二行」 (心ゆたかに)	・人との付き合いの中で、後悔したり反省したりしたことは 何ですか。(事前に紙に書かせ、冒頭で紹介する) ◎T子さんの文の最後の二行を読んだ筆者は、どんな思いで 涙を流したのだろう。 □今後、クラスや学校の友だちに対してどう接していきたい と思いますか。	終末でP165を読み聞かせ る。
33	月	日	2	相互理解・謙虚 (B-9)	それぞれの個性を尊重し、いろいろ なもの見方や考え方がることを 理解して、寛容の心を持ち謙虚に他 に学ぶ態度を育てる。	謙虚な心で友達から学ぶ 「まるごと好きです」 (キラリ道德)	◎「まるごと好き」とは、どのようなことだと、あなたは思 いますか。 □自分を成長させるために大切なことって何だろう。	p 7 5 記入する。
34	月	日	2	社会参画、 公共の精神 (C-12)	社会の一員としての自覚を高め、よ り良い社会の実現に努めさせよう とする心情を育てる。	社会参画の意識の向上 「死んだ家族のためにも」 「答辞」 (心ゆたかに)	・ボランティア結成のきっかけをつくった男子生徒は、どん な気持ちで手伝いを始めたのか。 ◎男子生徒に続いて奉仕活動に参加していった生徒たちは、 どんな気持ちだったのか。 □今まで他の人や社会のために行動を起こしたことはある か。(終末にはP51「答辞」を読む。)	
35	月	日	3	国際理解、国際貢献 (C-18)	世界の中の日本人としての自覚をも ち、国際的視野に立って、世界の平 和と人類の幸福に貢献していく態度 を養う。	国際的視野に立って、世界の平和と 人類の発展に寄与する態度を育む 「愛のビザ」 (心ゆたかに)	・自分だったらビザを書きますか、書きませんか。 ◎杉原さんはどんな思いでビザを書き続けたのだろう。 □今日の授業で学んだことは何ですか。	P217について考える。